

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	保険医療課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	1. 高齢者の安心な暮らし支援	
分野別方針	(5) 保健サービスの充実		実施計画事業	1) 保健サービス推進事業 (No.6)	
予算等事業名	予防接種事業				
目的	病気の早期発見・治療及び、生活習慣病の予防・改善につなげることで、町民の健康管理に役立てる。健康の維持・増進に向けた指導を行う。				
内容	予防接種法に基づき、乳幼児と児童・生徒及び高齢者を対象として集団・個別で予防接種を行うことにより、疾病の予防・蔓延の防止を図り住民の健康管理に努める				
根拠法令・条例等	予防接種法				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由					

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由					

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

## 総合評価

実績	乳幼児、児童、生徒及び高齢者を対象として疾病の蔓延の防止、予防が行われた。				
中間評価との相違点					
事業指標(数値指標)	町内接種委託・町外接種委託・高齢者インフルエンザ・子宮頸がん等接種・使用済注射針回収委託				
前期(27年度)目標値	【目標値の根拠または数値で表わせない指標】				
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	年度途中から積極的接種の勧奨が見合わせになったり、ワクチンの効能が変わったりするため、接種率を数値で表す事は、できない。	

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		69,033	52,278				
財源内訳	一般財源	69,033	52,278				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	A
	【説明】 疾病の蔓延や乳幼児、児童・生徒及び高齢者の健康を守るため引き続き実施は必要	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	A
	【説明】 伝染病等の疾病から乳児～高齢者までの町民を守るため町が行わなければいけない事業である。	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	B
	【説明】 伝染病等が蔓延しても感染しないようにする。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	B
	【説明】	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 伝染病等が蔓延しても感染しないようにするため、予防接種の効能、安全性を伝え接種に適した年齢での接種を呼びかけ予防接種を受けやすくするため、町外医療機関での接種も可能としている。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	伝染病等が蔓延しても感染しないようにするため、予防接種の効能、安全性を伝え接種に適した年齢での接種を呼びかけ予防接種を受けやすくするため、町外医療機関での接種も可能としている。また、ワクチンの効能と合わせ成分やリスクを正しく伝え接種してもらう。事故等にも正しく対応できる様準備する。新しい情報や事故のニュースには、素早く対応する。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	予防接種法に位置づけられたもの。		
今後の方向性	接種しやすいよう、関係機関と連携し情報提供していく。		